

中央会

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <http://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

おかやま

2019

April Vol.690

今月のFOCUS

平成31年度
組合関係補助金 ④

社員を鼓舞するリーダーとして、 会社の成長に取り組んでいきたい



デザイン設計部
岩野 美代子 氏



代表取締役社長
野田 令 氏

リーダーズ「アイ」

代表取締役社長

野田 令氏

株式会社デンシヨク

中央会おかやま 2019年4月号

2

社員を鼓舞するリーダーとして、 会社の成長に取り組んでいきたい

■事業の概要について教えてください

1932年の創業から、ネオンサインや広告塔、袖看板といった屋外広告物の製造・設置工事を行ってきました。現在では、建築サインやイルミネーション、壁面緑化、LED照明等も取り扱っており、提携取引先各位のご協力のもと、設計から施工まで取組ませて頂いています。

■今後の事業展開や目標などについて教えてください

会社の事業内容を、「環境空間を演出し、街を彩る」と考えており、ニーズの多様化に合わせて、積極的に事業拡大に取り組んでいます。会社を成長させるため、オーバーエクスパンションを意識しており、難易度が高い仕事や、若干キャパシティを超えた案件にも積極的に取組むようになっています。また事業拡大にあたり、情報収集に力を入れています。私自身も様々な社外活動に参加していますが、組織の内部に流れている最新情報の共有・統合をより重視しています。毎朝、各事業所において営業会議を行い、毎週月曜日には全事業所とTV会議システムを繋いでいます。また顔を合わせて話し合う中で情報が重要であることも多いため、2ヶ月に一度は全営業所長が本社に集まる情報共有会議を行っています。

近年、東京の再開発等の外部要因による好影響も大きく、当社は年間売上高を更新しています。そこで創業90周年を迎える2022年度に、グループ合計の売上高目標を50億円に設定しました。社内外の情報をしっかり把握し、ニーズを逃さない事業展開を行うことで達成していきたいと考えています。

■現在力を入れている取組みについて教えてください

求人・販路両面に寄与する戦略として、会社イメージの向上・ブランド力強化に取り組んでいます。例えばその1つとして、社員の資格取得を推し進めています。特に建築士や建築施工管理技士等の資格取得を奨励しており、また組合でも事前講習を行っている屋外広告士は、現在20名が取得しています。

屋外広告物等の工事では近年特に安全性が重視されている為、各種の資格取得により、社員一人一人がハイレベルな知識を身につけていることを示すことで、お客様からの信用力向上に役立てています。

■リーダーとしてどのようなことを心がけ、実行していますか

私自身のリーダースタイルがサーバント型のリーダーであることを意識し、実行するようにしています。目標や方向性を指示するだけでなく、社員のモチベーションを重視し、能力の発揮を促すことで、社員の自律的な、ポトムアップの取組みによって組織全体を成長させていきたいと考えています。例えば、社員への話し方や呼び方が上から目線にならない様に気をつけ、成績が伸びない社員にも、厳しい叱責では無く、どうすれば能力が発揮できるか、上司と一緒に考えるようにしています。

また以前より、社員のモチベーション向上の為、働きやすい職場環境の整備にも取り組んでいます。屋外広告物の工事では、様々な理由から施工が夜間になってしまうこともあり、夜間勤務の



建築サインやイルミネーション、壁面緑化等幅広い事業を展開

次の日にはきちんと休めるように調整する等の対応をしています。その他、人事異動は本人の意思を最優先する等、社員がデンシヨクで働いて良かったと思えるように心がけています。

当社は、社員は家族であるという意識を持つことを、経営理念の1つにしています。もちろん会社組織ですので、成果主義な面はありますが、あまりドライな関係ではなく、一体感や仲間意識をもって仕事に取り組む、喜びを分かち合える組織でありたいと考えています。



次代を担う若手社員

デザイン設計部 岩野美代子氏

安心安全な設計でお客様の信頼と要望に応えたい

■現在どういった業務に取り組んでいますか

2012年に入社、デザイン設計部に配属されて7年目となりました。社内外のデザイナーから入稿されたイメージデザインを基に、資材や取付け方法を選定し、CADを用いて図面作成を行っています。

■やりがいは何ですか
またどんなときにやりがいを感じますか

町並みに自分の設計した施工物が増えてきており、それを見かけた時、がんばったなあと感じています。当社の施工物は、屋外広告物やイルミネーション等、プライベートでもよく目にするものが多く、自分の仕事が社会に役立っていることを肌で感じています。

また、自分の成長を実感できることもやりがいになっていきます。最近では、作図作業を行う際の図面をイメージすることができるようになり、自身の業務スピードが向上していることを実感しています。入社当初、半日近く掛かっていた図面作成が、1時間程度で完成出来たとき、とても嬉しく思いました。

■今後の目標について教えてください

より幅広い、より難易度の高い設計ができるよう行っているため、建築構造やデザインについての様々な知識が必要になります。当社では社員の資格取得を奨励・評価しているため、建築士や屋外広告士といった資格取得に向けて勉強する中で、知識を身につけていきたいと考えています。

また3月に初めて直接の後輩が入社し、私が教育担当となりました。今後、自分自身がより成長していくとともに、後輩の成長をどのように促していけば良いか考えています。後輩が、自分より短い

期間で、現在の自分と同じレベルになるように、先輩方に教わったことを伝えていきたいと考えています。

■どんなことを心がけていますか

設計を行う際には、何よりも看板等の安全性を重視しています。高い位置に設置する場合や、大きなものである場合は特に注意を払うようにしています。台風や地震が起きた場合でも、万が一の事故が起きない様に、法定基準よりも大幅に丈夫な設計としています。

安心安全な設計は、会社の方針としても絶対条件と考えています。お客様から頂いている評価や信用を失うことが無いように、「デンシヨクに発注すれば大丈夫」と思って頂けるような設計を心がけていきたいと考えております。

また、社内の営業担当と積極的に会話をするようにしています。私は業務内でもお客様と直接やりとりをすることは無いため、お客様の考え等を営業担当とのコミュニケーションの中で聞くようにしています。例えば、お客様から頂いたイメージデザインが、設計上どうしても実現化が難しいときは、事前にお客様が何を重視しているのか理解しておくことで、スムーズにより良い代替案を提案することが出来ます。普段から営業担当とコミュニケーションをとり、一体になってお客様の求めるものを形にしていきたいと考えています。

企業プロフィール



事業内容：建築サイン / 公共施設・商業施設の表示・サイン
屋外広告物 / 広告塔・看板・ポールサイン
イルミネーション / 公共施設・商業施設・イベント
ディスプレイ / 店舗内外装・装飾金物
タウンスケープ / 公園遊具・モニュメント・オブジェ
その他 / 文化施設・壁面緑化・アートシェード・看板の安全点検

資本金：5,000万円

従業員数：53名

創業：昭和7年5月1日

所在地：〒702-8002 岡山市中区桑野516-8

TEL (086) 274-0022 (代)

FAX (086) 274-0201 (営業専用)

(086) 274-2322 (総務専用)

支社・営業所：東京支社、大阪営業所、広島営業所、九州営業所

H P : <http://www.denshoku-group.co.jp/index.html>

所属組合：岡山県屋外広告美術協同組合



平成31年度組合関係補助金

岡山県中央会では組合が活用できる補助金・助成金を取りまとめました。是非この機会にご検討ください。なお、事業実施については中央会職員が伴走型支援を行いますのでお気軽にご相談ください。

事業名	内容	経費・金額
組合特定問題支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○新技術や新しい取り組みに対応するセミナーを行いたい ○業界に係わる法律の研修会をしたい ○組合員の商品をPRするイベントを開催したい ○保証・契約問題等のあらゆる法律に係わる諸問題《弁護士》 ○税務に関する問題《税理士》 	対象経費：謝金、旅費、会場費、テキスト費、会場設営費、リース料、アルバイト費、消耗品費 補助金の上限は20万円 実施総経費の受益者負担(1/3)
組合等組織力強化支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○販促用チラシの作成、送付 ○新たな販促用PR(マスコミ媒体での広告、ウェブサイトでの広告) ○ネット販売システムの構築 ○国内外の展示会、見本市への出展、商談会への参加 ○新商品の開発 ○ブランディングの専門家から新商品開発に向けた指導、助言 	対象経費：謝金、旅費、会場費、テキスト費、会場設営費、リース料、アルバイト費、消耗品費 補助金の上限は40万円 実施総経費の受益者負担(1/3)
組合等web/ネットワーク構築支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○組合のホームページを作りたい。 ○組合のホームページをリニューアルしたい。 	対象経費：委託費 補助金の上限は20万円 実施総経費の受益者負担(1/3)
商店街等活性化事業	大売り出しなど様々なイベントが実施できます。具体的には、桜まつり、初夏の七夕、夏の夜市、秋祭りや10月末のハローウィン、クリスマスのイルミネーションや歳末の大売り出し等季節ごとのイベントのほか、最近では、100円商店街、まちゼミ、街バル等の新たなイベントを展開するケースも増えています。本事業ではこれらの集客促進のためのイベントの実施を助成します。	対象経費：謝金、旅費、会場費、テキスト費、会場設営費、リース料、アルバイト費、消耗品費 補助金の上限は20万円 実施総経費の受益者負担(1/3)
中小企業組合等活路開拓事業(展示会等出展・開催事業含む)	経済的・社会的環境の変化に対応するため、新たな活路の開拓等、単独では解決困難な諸問題、その他中小企業の発展に寄与するテーマ等について改善するための事業に対し支援を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ○新エネルギーを活用した新規事業のビジョン作成 ○組合ブランドの地域特産漬物の開発 ○中心市街地活性化と商店街が直面する諸問題について ○観光資源融合による集客拠点づくり ○新たなデザインと技術を活用した有田焼の開発 ○国内/海外の展示会等に出展または開催 	対象経費：謝金、旅費、会議費、会場借料、資料費、印刷費、集計費、借損料、通信運搬費、雑役務費、会場設営費、広告宣伝費、委託費 補助金の上限は11,588千円 展示会等出展・開催事業については、5,000千円 実施総経費の受益者負担(2/5)
組合等情報ネットワークシステム等開発事業	中小企業者のIT活用による経営革新を推進するため、組合等を基盤として実施する組合等情報ネットワークシステム等開発事業に対し、事業費の一部を助成します。 <ul style="list-style-type: none"> ○組合員が図書館等に書籍を納入するための受発注システムの開発 ○共通ポイントカードシステムの仕様作成及びソフトウェア開発 ○商品受発注、物流業務及び付帯事務作業効率化と情報共有、意思決定効率化のためのシステム開発 ○和紙の製造技術・技能伝承を考慮し、生産設備の軽装化と作業記録のデータベース化による多品種小ロット生産管理システムの構築 	対象経費：委託費等 補助金の上限は11,588千円 実施総経費の受益者負担(2/5)

※各事業ごとに応募期間が決まっているため詳細はお問い合わせください。なお、補助金額は H30 年度をもとに作成しているため変更になる可能性があります。

(組織支援二課 北山)

新たな外国人材受入れ「特定技能」について関係法令が公布

昨年12月に「出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律」が成立し、深刻な人手不足の状況に対応するため、一定の専門性・技能を有し、即戦力となる外国人を受け入れる制度が本年4月1日より導入されます。併せて、外国人をサポートする登録支援機関の手続等も発表されました。受入ができる分野は左記の表のとおりです。

	特定産業分野	従事する業務
1	介護	・身体介護等（利用者の心身の状況に応じた入浴、食事、排せつの介助等）のほか、これに付随する支援業務（レクリエーションの実施、機能訓練の補助等）（注）訪問系サービスは対象外
2	ビルクリーニング	・建築物内部の清掃
3	素形材産業	・鋳造・金属プレス加工・仕上げ・溶接・鍛造・工場板金・機械検査・ダイカスト・めっき・機械保全・機械加工・アルミニウム陽極酸化処理・塗装
4	産業機械製造業	・鋳造・塗装・仕上げ・電気機器組立て・溶接・鍛造・鉄工・機械検査・プリント配線板製造・工業包装・ダイカスト・工場板金・機械保全・プラスチック成形・機械加工・めっき・電子機器組立て・金属プレス加工
5	電気・電子情報関連産業	・機械加工・仕上げ・プリント配線板製造・工業包装・金属プレス加工・機械保全・プラスチック成形・工場板金・電子機器組立て・塗装・めっき・電気機器組立て・溶接
6	建設	・型枠施工・土工・内装仕上げ／表装・左官・屋根ふき・コンクリート圧送・電気通信・トンネル推進工・鉄筋施工・建設機械施工・鉄筋継手
7	造船・船舶工業	・溶接・仕上げ・塗装・機械加工・鉄工・電気機器組立て
8	自動車整備	・自動車の日常点検整備、定期点検整備、分解整備
9	航空	・空港ブランドハンドリング（地上走行支援業務、手荷物・貨物取扱業務等） ・航空機整備（機体、装備品等の整備業務等）
10	宿泊	・フロント、企画・広報、接客、レストランサービス等の宿泊サービスの提供
11	農業	・耕種農業全般（栽培管理、農産物の集出荷・選別等） ・畜産農業全般（飼養管理、畜産物の集出荷・選別等）
12	漁業	・漁業（漁具の製作・補修、水産動植物の探索、漁具・漁労機械の操作、水産動植物の採捕、漁獲物の処理・保蔵、安全衛生の確保等）
13	飲食品製造業	・飲食品製造業全般（飲食品（酒類を除く）の製造・加工、安全衛生）
14	外食業	・外食業全般（飲食物調理、接客、店舗管理）

※ 14 の特定分野に関する問い合わせ窓口は中央会までお尋ねください。

（組織支援二課 北山）

「特定技能」外国人材受入れに当たっての組合定款記載例について

新たな在留資格「特定技能」において、組合が組合員からの委託を受けて「登録支援機関」となる場合には、出入国在留管理庁（地方出入国在留管理局）に届出が必要となります。そこで、新たな在留資格「特定技能」による外国人材の支援に係る組合からの問合せに対して、都道府県中央会が統一的に支援できるよう、新たに定款記載例を参考例として整備することとします。

定款記載例

外国人技能実習生の共同受入事業と登録支援機関として特定技能外国人の支援を行う場合は、次の4事業を定款に記載してください。

- ・組合員のためにする外国人技能実習生共同受入事業
- ・外国人技能実習生受入れに係る職業紹介事業
- ・組合員のためにする特定技能外国人支援事業
- ・特定技能外国人に係る職業紹介事業

※ 特定技能外国人を受け入れる組合員への支援事業として、組合員から雇用契約を解除された特定技能外国人に対し、新たな受け入れ先の紹介又はあっせん等を行う場合には、別途、有料、無料を問わず原則厚生労働大臣の許可を受ける必要があります。併せて、定款に「特定技能外国人に係る職業紹介事業を記載してください。」

（注）組合員に限定して無料の職業紹介を行う場合は、厚生労働大臣への届出が可能とされており、

● 詳細については中央会へお問い合わせください。TEL(086)224・2245

（組織支援二課 北山）

平成30年度組合管理者講習会開催

岡山県中央会では、去る3月4日(月)、岡山市内ホテルにて組合管理者講習会を開催し、組合事務局職員及び組合員企業の方など約50人の出席がありました。

例年この時期に「組合の事務手続き、決算手続きについて」の講習会を開催していますが、昨年度から2部構成にして、他県の組合活動の事例紹介も行っています。

今年度は、福岡県の原鶴温泉旅館協同組合事務局長庄崎 茂氏を講師に迎え、「平成29年九州北部豪雨災害からの復興への取り組み」をテーマにご講演いただきました。

原鶴温泉は平成29年九州北部豪雨により甚大な被害を受けましたが、その後組合として地域との連携を深め、様々な復興イベントや広報・PR活動を行って来られました。

その内容、成果、苦労話など災害復興事業に限らず組合活動として参考となる部分が多々あり、参加された方も熱心に受講し、好評価をいただきました。

岡山県中央会では、平成30年7月豪雨に被災した岡山県下の組合及び組合員企業に対してグループ補助金の申請などの支援を行ってまいりましたが、今回の内容も参考にし、今後もし引き続き様々な支援を実施して参ります。

(組織支援一課 金田)



県下最大級

「岡山県合同企業説明会」開催される

岡山県中央会では、去る3月8日(金)、岡山県人材還流・定着プロジェクト事業(岡山県委託事業)の一環として、ジッパアリーナ岡山にて大学生等を対象とした「岡山県合同企業説明会」を開催しました。

この事業は、県内企業への就職推進を図ることを目的に、県内17大学等で構成される大学コンソーシアム岡山と岡山県中央会が連携して開催したもので、県内企業159社が出展。岡山県をはじめ中四国、関西圏、首都圏などから1000人を越える多くの学生が参加して大いに賑わいました。

開始と同時に学生たちは目当ての企業ブースを訪問し、採用担当者からの企業説明を熱心に聞きながら各ブースを回りました。

また、会場内では、就職相談コーナーや県内大学別キャリアセンターのブース設置のほか、模擬面接コーナーや証明写真撮影、就活メイクテク体験、県内



市町村の地域情報コーナーなど、様々なコンテンツ企画で就活をサポートしました。

さらに、参加学生の企業ブース訪問促進としてポイントラリー抽選会を実施し、学生は多くの企業ブースへ訪問するなど、大変活気に溢れたイベントとなりました。

参加学生は、「出展企業も多く、採用担当者から直接話が聞けるのありがたい。」(県内大学男子)、「自分のストロングポイントである英語力を活かして、岡山の会社で活躍したい。」(県外大学女子)などのコメント

があり、出展企業からは、「多くの学生にPRできてよかった。少しでも採用に結び付けていければ。」(サービス業)、「他社がどのように工夫して学生を集客しているか勉強になり、良い刺激になった。」(製造業)、などのコメントが寄せられました。

岡山県中央会では、企業経営で重要な経営資源である人材にスポットを当て、採用支援や職場定着への各種取組を行っておりますので、詳しくは企業人材支援課までお問い合わせください。

(企業人材支援課 市村)

平成31年度中国経産局における 人材確保事業を受託

岡山県中央会では、平成31年度の人材確保支援事業である「中国経済産業局における地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業」を受託いたしました。

本事業を通じて、岡山県ものづくり女性中央会など、働き方改革に積極的に取り組む企業、とりわけ女性社長企業及び女性役員が活躍する企業を対象に事業実施していきます。

事業の主な柱

①採用塾を通じて、多様な働き方×多様な人材の深化

今回の事業のキーとなるのが採用塾です。採用塾では、人材の採用力アップに向けた戦略や人材の定着に向けたカリキュラムについて年間を通じて学んでいきます。この採用塾を柱としながら、継続的に深く質の高いサポートを行うことで、結果に結びつけていきます。

②おかやまものづくり女子の活躍応援サイトの構築

岡山県内の女性活躍に取り組むものづくり企業と、ものづくり企業で活躍する女性、おかやまものづくり女子の魅力発信を目的にサイトを構築し情報発信していきます。



③多様な働き方×多様な人材が活躍できる企業の就職フェア(11月頃開催予定)

採用塾への参加企業を中心に、多様な働き方で多様な人材が活躍できる企業を選定し、多様な働き方×多様な人材が活躍できる企業の就職フェアを開催します。

④女子学生(リケジョ)と女性経営者との本音の就活トーク(7月頃開催予定)

就活に向けて活動している女子学生(主に理系女子学生)リケジョを中心に採用塾参加企業を中心に女性経営者及び女性社員とで就活や働くことに対するの意見交換会を行うことで、「人」を入口として企業や業界への興味関心を持つきっかけにしていきます。

●問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課
TEL(086)224・2245
(企業人材支援課 板倉)

「マルクラのライスシロップ」が 美食女子アワードで金賞受賞

マルクラ食品有限公司(倉敷市)の新商品「マルクラのライスシロップ」が、去る3月5日〜8日に開催されたFOODEXジャパンのコンテスト「FOODEX美食女子アワード2019」の「ママの愛」部門で最優秀のグランプリに次ぐ金賞を受賞しました。

健康食品店向けに、砂糖・添加物不使用の甘酒を40年以上作ってきた同社が、甘酒のように栄養があつて、ハチミツがまだ食べられない赤ちゃんやアレルギーのあるお子さまでも安心して食べられるシロップを作りたいという10年以上の想いを形にした商品です。

本商品の開発は、同社が岡山フー

ドバレーセンターの事業計画策定支援を活用し、コーディネーターによるプランニングや販売計画等の助言により行われました。

販路も、「スーパーマーケット・トードショー」や「FOODEXジャパン」の岡山ブースで積極的にバイヤーへ売り込み、複数社から取引の商談依頼が入る等、手応えを感じられているようです。

今後も、食品事業者の皆さまのニーズターゲット、パッケージデザイン、価格、情報発信等に沿った事業計画策定支援を実施して参ります。事業に関するご質問等ございましたら、当課へご連絡ください。

(ものづくり・連携支援課 鈴木)



岡山美術商協同組合

展示即売会「アートフェア」開催

去る3月2日(土)、3日(日)に岡山美術商協同組合は岡山市内の第一セントラルビル9階大ホールにて、組合員による共同展示即売会「アートフェア」を開催しました。当即売会には組合員15店が参加し、新古美術、茶道具、煎茶道具、掛軸、額など2000点以上が出展されました。

初日の開場直後から大勢の美術愛好家や茶人が訪れ、お目当ての商品を次々に購入されていました。当即売会は組合及び組合員が各顧客様宛てに案内状を送っていることもあり、美術品に高い関心があるお客様が多く、各店主と会話が弾むなど、会場内は活気に満ちていました。また、美術品も昨今ではインターネットによる販売が増えている中で、お客様との直接対面の機会創出や、組合員同士のネットワークが活用できるなどのメリットが再確認されました。

参加した組合員からは次回も参加したいという声が多く、非常に満足度の高いイベントとなりました。

(組織支援二課 林)



中央会事業を活用した、 組合Webサイトの開設とリニューアル

岡山県と岡山県中央会では、組合等のWebサイトの開設・リニューアルについての支援を行っています。業界情報の結節点である組合が、組合員企業等の業界情報を収集・公開することにより、業界の活性化・中小企業の新たなビジネスチャンスの創出を図ることを目的としています。平成30年度に支援させて頂きました3つの事例についてご紹介します。

岡山県エココンクリート製品協同組合 (Webサイト新設)

組合Webサイトにて、組合で共同販売を行っている岡山県エココンクリート製品の情報発信を行い、新たな販路の開拓に取り組めます。

また業界に関連する市場動向や最新情報についても発信し、顧客にプレキャストコンクリート業界の状況を認識して頂き、原材料の値上がり等についてもご理解して頂けるよう情報発信をしていきます。



URL <http://www.okayama-eco-con.com/index.html>

岡山県瓦工事協同組合 (Webサイト新設)

日本の伝統工芸である瓦の良さをお客様に伝えるとともに、組合員紹介ページを設置することで、組合員が顧客から信頼を獲得する一助として活用します。

瓦工事業者は減少傾向にあり、顧客が施工を依頼したくてもどこにお願いすれば良いか分からない状況にあります。組合のブランド力を高めることで、地域の安全安心な業者の情報発信を行っています。



URL <https://www.okayamakawarakojikumiai.com/>

岡山市旅館ホテル協同組合 (Webサイトリニューアル)

組合員である旅館・ホテルを紹介するWebサイトをリニューアルしました。

デザインを一新しイメージアップを図るとともに、スマートフォンでの閲覧を可能なものとなりました。またワードプレスを導入することで、宿泊情報の登録や修正等を手軽に更新が可能となり、タイムリーな情報提供が可能となりました。



URL <http://www.okayama-yado.net/>

(組織支援二課 藤田)

先進組合 事例紹介

今回事例

全国中小企業団体中央会及び都道府県中小企業団体中央会では、さまざまな事業活動を展開している中小企業組合の事例を独自に収集しています。その中から、先進的な取り組みを行っている組合について、岡山県内に限らずご紹介致します。取り組みを参考に、各組合の事業運営に活かしていただければ幸いです。

協同組合熊谷流通センター

組合を中心とした「安心・安全」まちづくりの推進

■背景と目的

団地開設から40年が経過し、組合を取り巻く環境が変化する中で、組合員の業種や企業規模の格差が拡大し、組合・組合員間の連携が希薄化、組合運営に対する関心度が低くなり、組合求心力の低下を招くこととなりました。この課題を解決するため、平成19年に将来計画検討委員会を立ち上げて検討を開始しました。

■事業・活動の内容と手法

当組合は、①全組合員にとって必要不可欠なもの、②必要であるが単独では効果が得にくいもの、③組合が組合員に代わって実施することが合理的で効果的なもの、④地域に組合・組合員の存在を認めてもらえるもの、⑤組合が活性化するもの、これ

らの項目について、平成19年に将来計画検討委員会を立ち上げ検討を行いました。

その結果、「組合員に共通するリスクの一部(大規模災害等)への対応を組合中心で整備する」ことが組合求心力の強化につながると結論づけ、ソシオ構想(安心・安全まちづくり)の推進を決定しました。平成21年から全国中央会の助成金を活用、大規模災害時における組合の役割等について検討を行い、「防災・復興の手引き」を作成しました。

平成23年からは「防災・復興の手引き」に沿った防災訓練を実施し、平成24年から「安

心・安全まちづくり」について地域住民に周知するため「問屋町祭り」を開催しています。

また、地元行政(熊谷市、行田市)と「災害時における物資の供給等に関する協定」を締結し体制を整えています。

■成果

継続的に実施している組合主催の



消火訓練



心肺蘇生訓練

組合データ

協同組合熊谷流通センター
所在地：埼玉県熊谷市問屋町二丁目4番1号
設 立：昭和47年4月
主な業種：卸売業、小売業、製造業
組合員：75人

平成28年度 組合資料収集加工事業報告書 先進組合事例抄録」より

情報連絡員レポート

2月分

景況DI値

()内数字は前月の数値です。

	売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
全体	-8.6 (10.3)	11.9 (14.3)	0 (3.4)	-1.7 (0)	-13.8 (-6.9)	1.7 (5.2)	10.3 (17.2)	-8.6 (-8.6)	-8.6 (-1.7)
製造業	17.2 (3.4)	20.7 (20.7)	6.9 (0)	0 (0)	-10.3 (-17.2)	3.4 (13.8)	10.3 (17.2)	-6.9 (-6.9)	-6.9 (0)
非製造業	-34.5 (17.2)	-7.7 (0)	-6.9 (6.9)	-3.4 (0)	-17.2 (3.4)	0 (-3.4)	/	-10.3 (-10.3)	-10.3 (-3.4)

(注)DIとは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「増加」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

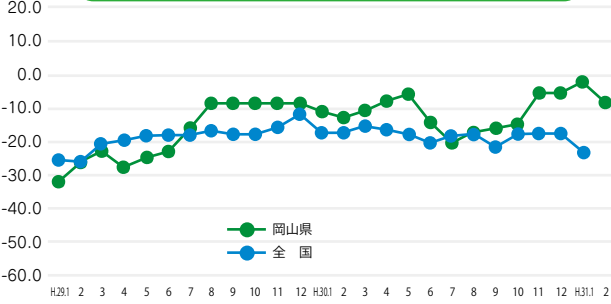
岡山県業界天気図

製造業		前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	業界の景況
食品	味噌	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	米菓	☁	☀	☁	☁	☁	☀	☁	☁	☁
	豆腐	☀	☀	☁	☁	☁	☀	☁	☁	☁
	醤油	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	酒造	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
繊維工業	織物業・井原	☀	☁	☁	☁	☀	☀	☀	☀	☀
	織物業・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	アパレル・県	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	アパレル・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
木材・木製品	製材・県	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	合板	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
印刷	出版・印刷	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	製本	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
化学・ゴム	ゴム	☁	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	プラスチック製品	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
窯業・土石製品	生コンクリート	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	石灰	☁	☁	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	ブロック	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
鉄鋼・金属	鋳物	☀	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄鋼	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
一般機器	機械器具・東岡山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄工・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	鉄工・岡山	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	工作機械・総社	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	工作機械・井笠	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
輸送機器	造船関連	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
その他	置	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	

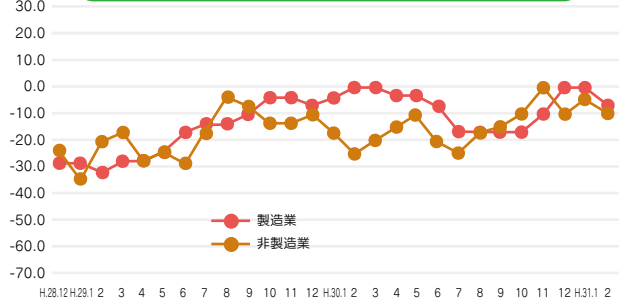
非製造業		前年同月比							
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	雇用人員	業界の景況
卸売業	機械・工具	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	電設資材	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	青果	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	木材	☀	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	資材	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
小売業	石油	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	青果食品	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	中古自動車	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	自動二輪	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	家具	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
商店街	商店街・岡山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	商店街・津山	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	商店街・倉敷	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
サービス業	自動車整備	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	建築設計	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	旅館・ホテル	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	電飾・看板業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	IT産業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
建設業	リサイクル	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	住宅リフォーム	☀	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	左官	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	土木工事	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	管工事	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
運輸業	防水工事	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	バス	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	タクシー	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
	トラック	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁
倉庫業	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	
その他	信用組合	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁	☁

業界の景況感(前年同月比) ☀ 5 ☁ 43 ☁ 10 ☀ 増加・上昇・好転 ☁ 変わらず ☁ 減少・下落・悪化

景況DI値の推移(岡山県、全国)の比較



岡山県景況の推移(製造業、非製造業)比較



製造業

食料品

●例年の2月並の動き。ダンボールは3月からの値上げで決着するが、ロットの見直し再交渉などで値上げ幅を圧縮する。トレードショーでは新製品の評判がよく、引き続き新規開拓が必要。人手不足が深刻になってきた。ハローワークからの問い合わせが以前より少ない。
《米菓》

繊維工業

●低調に推移した昨年よりはやや上向いてきた。但し、人材難で思うように生産拡大できない企業も多い。
《繊維業・井原》

木材・木製品

●先月に続き好天続きもあり、原木は安定した出材が続いている。全体としてヒノキ、スギとも品薄傾向であり、特にスギは例年以上に品薄感が強い。製材品も実需期でもあることから、スギ、ヒノキとも構造材取り適材材だけでなく総体的に強含みである。なお、曲がり材は合板用やラミナ用に引き合いがあり、小径木は引き続きバイオマス発電等の燃料用として安定的な引き合いが続いている。
《製材・県》

●木材加工製品(2月)は、公共事業関係を中心にやや増加したが、木材製品売上は前年対比85%、木材商品売上は前年対比75%と前年より減少した。原木仕入(2月)県外市場への出材は安定し原木仕入れできたが、小径木は減少傾向から高値となっている。柱口は値下り傾向となっている。原木価格は柱口末口16~18mm/3m、16,500~18,000円/m³、小径木価格は末口10~14mm/3m、10,000~12,000円/m³。
《合板》

印刷

●売上状況は前年と比較して減少傾向は落ち着いた。しかし、印刷用紙の値上げが一律20%と大幅に上り、又、用紙によっては品薄の状態があり各社大変に苦慮している。原材料の値上げで収支に大きな影響が今後出てくる。
《出版・印刷》

●紙代の値上がり分を製本単価の引き下げへの要求がある。
《製本》

化学・ゴム

●高操業が続いているものの、業界としては取引先によって若干の変化がみられる。原材料価格は一部を除き高止まりの状況であり、販売単価に市況変動分の上乗せが効いてくる一方、価格交渉は厳しい状況。また労務費は高操業を受けて増加しており、収益の下方圧力となっている。人材不足は引き続きしている。
《ゴム》

一般機器

●企業間にばらつきはあるものの、特に大きな変化は見られず高操業が続いている。依然として人手不足に悩まされており外国人研修生に頼っているような状態である。
《鉄工・岡山》

●現状は安定して推移しているが、今後半年先でみると先細り感あり。夏以降の受注が心配との声もある。
《工作機械・総社》

●受注量は安定的に確保できており、売上高増加傾向である。
《工作機械・井笠》

●一部組合員に於いて売上高減少、販売価格低下、取引条件悪化など業況の悪化が見られる。原材料費のアップが販売単価に転嫁できていない為、収益は悪化傾向。雇用面も依然厳しい事から残業でカバーしている。
《工作機械・英田》

その他

●もともと2月は閑散期だが過去最低の不景気であった。この先も怖いと組合員は言っている。増税前の景気も望めそうもない状況である。
《豊》

非製造業

卸売業

●景気が急激に悪化してきた。
《電設資材》

小売業

●暖冬のお陰で修理在庫は多かった。販売は中古車の動きがよい。
《自動車二輪》

●やはり、店舗への来店客数が減少したままで売上が伸びていない。しかしながら、組合員の3店舗は昨年の災害による復興需要で売上増進となっている。全体としては売上高の減少となっている。SNSなどの有効活用が必要と感じられる。
《家具》

商店街

●最終の冬のセール開催とともに春物が店頭を飾り始めた。入学試験や卒業シーズンも近づき、平日の日中も人の動きが活発となってきた。商店街では3月9日(土)から開催される「第10回まちゼミ表町」の準備も進められており、これを機会に商店街活性化への足掛かりになることを期待している。
《商店街・岡山》

●2月末、商店街にほど近いところに「ザ・シロヤマテラス津山別邸」がオープンした。春のお花見シーズンとの相乗効果で人の流れを期待したい。
《商店街・津山》

●旧天満屋倉敷店駐車場のマンション工事がはじまり、駐車場スペースの減少と音が影響して一段と人通りが少ない。
《商店街・倉敷》

サービス業

●各個人事務所は業務終了時期の物件が多く、次期業務も夫々受託又は受託予定になっている。
《建築設計》

●建設業組合員は、人手不足のため新規工事が受注できない状況が継続しており改善の見込みがない。機械加工組合員は、案件はあるものの人手不足のため2交替等での対応が続き、受注断念のケースが頻発しており海外人材採用で対応中である。サービス業組合員の景況は上昇傾向ではあるが、人手不足解消の兆しはなく人材確保が非常に困難な状況が続いている。
《異業種》

●鉄・非鉄の、国内鉄スクラップ価格は、2月に入り海外相場が上昇したことから、当地区では前月比3,500円(TON当たり)値上がりした。海外相場上昇の原因はブラジルの鉄鉱石鉱山のダム事故による鉄鉱石の値上がりや、鋼材価格の上昇による。国内の電炉メーカーの粗鋼生産も好調に推移しており、スクラップ価格は堅調な推移が予測される。
古紙は、中国の古紙価格が昨年12月頃天井感にあり1月~2月は下落傾向が続いている。国内古紙価格も新聞・雑誌・段ボールとも前月比約10%値下がりした。
《リサイクル》

建設業

●契約金額は増大しているが、職人不足により完工高が思ったより伸び悩んでいる状況である。真備の水害関係については現在終息状態になってきている。
《住宅リフォーム》

●元請けの競争により労務単価が下回っている傾向にある。
《左官》

運輸業

●2月は前年比ベースでツアー全体の集客人員は88%、客単価は100%であった。販売の内訳では、蟹ツアーが対前年比105%と集客面では好調であったが、スキーバスが対前年比90%と暖冬積雪不足の影響を受けて低調に推移した。天候(降雪)の影響を大きく受ける2月は、スキーバスの代替商品として歳時記など希少性の高い商品の開発が急がれる。
《バス》

●2月後半より、春物等の季節品商材の荷動きが活発となったが、その他では引き続き低調な推移となった。特に、出荷の低調推移が継続、庫腹が逼迫した状態が長期間続いており、荷役作業面の生産性が低下している状況である。人手不足及びスペース不足に加え、運送業界の環境改善による諸条件見直し等の問題もあり、厳しい状況が続く見通しである。
《倉庫業》

その他

●大きな変化は見られない。
《信用組合》

がんばる企業 II ものづくり補助金活用事例紹介 II

有限会社安田精米

地域産の米を用いた独自のブレンド米の開発・量産体制を整備

会社概要

当社は昭和19年に安田商店として創業し、主要食糧加工営業(精米・製粉等)を経て、平成6年に有限会社安田精米を設立しました。県内外の生産者等から玄米を仕入れ、穀粒判別機等による各種の検査と精米を行った後、量販店等に卸販売を行っています。

取り組みの背景

当社がここ数年で特に力を入れてきたのが岡山県産の複数銘柄の米を用いた『独自のブレンド米』です。従来ブレンド米は、原価を下げる為にノンブランド米や古米等をブレンドしたものと考えられてきました。しかし最近では、「品種や産地の特性を見極めてブレンドすることで、価格を抑えつつ、単一銘柄の米より美味しい、あるいは自分(個人や法人)好みに調整できる」ことが着目されています。

当社は、こうしたブレンド米の

ニーズが今後も高まっていくと予想し、ブレンド米の配合比と食味に関する情報の蓄積に取組んできました。品種の基本特性に加えて、品種間の様々な配合比ごと



ブレンドシステムのタンクにはフレコンバックから直接投入が可能



生産性が向上したことで、既存製品の増産や新規製品の本格生産に取組む

に、「食味値、タンパク質、水分、アミノ酸、脂肪酸度」で構成される食味データをデータベース化し、蓄積しています。

今後、このデータベースを活かし、ブレンド米の製造販売により注力していくために、生産・開発に係るブレンド工程の効率向上に取組むこととしました。

取り組みの概要と効果

これまでのブレンド工程では、納入された各種玄米をフレコンバックから30kg容量の米袋に詰め替えておき、生産するブレンド米の配合比に

応じて、手作業で混米タンクに投入することで行っていました。

フレコンバック一つあたり、詰め替え作業に50分、混米タンクへの投入に20分程度の作業時間が必要であり、生産性を大きく押し下げていました。

そこで、自動運転により精密な配合比を実現するブレンドシステムの導入しました。ブレンドシステムの5つの大容量タンクにそれぞれ銘柄の玄米を投入しておけば、コンピュータに配合比を入力することで、自動でブレンドされたものが排出されます。またタンクへの投入は、

フォークリフトを用いてフレコンバックから直接投入することが可能であり、作業時間はほとんど掛かりませんでした。

ブレンドシステムの導入により、高効率でブレンド米の生産・開発を行うことが可能となりました。今後は、オリジナルのブレンド米を戦略的商品に位置付け、経営資源をブレンド適正のある新品種の発掘や、提案型商品開発力の強化に振り向けていくことで、競合との差別化を図っていきたいと考えています。

(組織支援二課 藤田)

企業データ

有限会社安田精米
 代表取締役 安田 稔
 所在地：岡山市北区津寺523
 TEL：(086)287・5622
 FAX：(086)287・3398
 従業員数：30名

年5日の年次有給休暇の確実な取得について

今般、労働基準法が改正され、2019年4月から、全ての企業において、年10日以上の子次有給休暇が付与される労働者に対して、年次有給休暇の日数のうち年5日については、使用者が時季を指定して取得させることが義務付けられました。

①労働者に付与される年次有給休暇について

使用者は、労働者（管理監督者を含む）が雇入れの日から6か月間継続勤務し、その6か月間の全労働日の8割以上を出勤した場合には、原則として10日の年次有給休暇を与えなければなりません（継続勤務年数に応じて加算されます）。パートタイム労働者など、所定労働日数が少ない労働者に対する付与日数については、年次有給休暇の日数は所定労働日数に応じて比例付与されます。

②年5日の時季指定義務

使用者は、労働者ごとに、年次有給休暇を付与した基準日（法定基準日：雇入れの日から6か月後）から1年以内に5日について、取得時季を指定して年次有給休暇を取得させなければなりません。

③時季指定の方法

使用者は、時季指定に当たっては、労働者の意見を聴取しなければなりません。また、できる限り労働者の希望に沿った取得時季になるよう、聴取した意見を尊重するよう努めなければなりません。



④時季指定を要しない場合

既に5日以上の子次有給休暇を請求・取得している労働者に対しては、使用者による時季指定をする必要はなく、また、することもできません。

(※)労働者が自ら請求・取得した年次有給休暇の日数や、労使協定で計画的に取得日を定めて与えた年次有給休暇の日数（計画年休）については、その日数分を時季指定義務が課される年5日から控除する必要があります。

⑤年次有給休暇管理簿の作成と、就業規則への規定

使用者は、時季、日数及び基準日を労働者ごとに明らかにした書類（年次有給休暇管理簿）を作成し、当該年休を与えた期間中及び当該期間の満了後3年間保存しなければなりません。

また休暇に関する事項は就業規則の絶対的記載事項（労働基準法第89条）であるため、使用者による年次有給休暇の時季指定を実施する場合は、時季指定の対象となる労働者の範囲及び時季指定の方法等について、就業規則に記載しなければなりません。

掲示板

■岡山県中小企業団体中央会

第1回役員会

日時 2019年5月15日(水)10時

場所 ANAクラウンプラザホテル岡山
(岡山市北区駅元町15-1)

■岡山県中小企業団体中央会

第63回通常総会

日時 2019年6月25日(火)13時30分

場所 ANAクラウンプラザホテル岡山
(岡山市北区駅元町15-1)



岡山県中央会では、中央会おかやまに掲載する、組合様、企業様の取組みについて随時募集をしています。イベント開催、新たな取り組みなど、掲載したい情報がございましたら、下記メールアドレスまでお気軽にご連絡ください。

fujita@okachu.or.jp

中小企業組合士コーナー

岡山県南生コンクリート協同組合 顧問

大松 富夫氏

私は、平成27年5月に42年間に籍した岡山県南生コンクリート協同組合を退職しましたが、現在も顧問という立場で組合運営に携わっています。



協同組合は、中小企業の経済的地位の向上を図る組織として、法令で設立、運営が認められた認可法人であり、中央会の指導や助言を受けて、組合が所期の目的を達成すべく活動されていると思います。

私が、組合事務局としての経験の中で、強く印象に残っているのは、組合制度のメリットとも言うべき独禁法の適用除外条項と商工中金による資金調達の二つです。

組合特有の税制や金融事業を通じて組合活動を充実させることが、組合員の経営安定や基盤強化に繋がるので、組合事務局の存在と役割はたいへん重要だと思えます。

このことから、組合事務局を務める方が、組合制度や運営、会計に精通する組合士資格は大いに役立ちます。

組合がしっかりとした事務局体制を築き、組合運営を活性化するために、多くの組合士が活躍し、時代に合った組合活動を見いだすことで、円滑な運営が図られる結果になることは間違いないことです。皆様も、毎年実施されます組合検定試験にチャレンジしてみてくださいは如何でしょうか。

組合検定試験(過去問題)にチャレンジしよう

「組合制度」穴埋め問題

次の文中の空欄①～③に入る最も適切な語句を回答欄に記入して下さい。

◇設問1

共同購買事業において、仕入れの対象となる商品は、組合事業の性格上、①性、優劣性、廉価性を兼ね備えたものでなければならぬ。

◇設問2

官公需規格組合が工事を施工するにあたっては、共同施工方式または②施工方式のいずれかの方法をとる必要がある。

◇設問3

手形割引とは、組合員が商取引において受取った手形を、その満期前に組合へ持参し、組合はこの手形について期日まで利息その他の手数料を手形金額から差し引いてその残額を引き渡すものである。そしてその差し引かれるべき金額は、③と呼ばれる。

回答欄

① 回答: ② 回答:

③ 回答: ※回答は次月号に記載

☆前月(3月号)の回答

回答欄

① 回答: 指名 ② 回答: 5,000

③ 回答: 1

おかやま子育て応援宣言企業に 新たなロゴマークが誕生

岡山県では、「おかやま子育て応援宣言企業」の制度発足から10年以上が経過し、登録数も750社を超えてきたことから、「おかやま子育て応援宣言企業」のロゴマークが新たに制作されました。

ロゴマークのコンセプト

県民に広く親しまれている「桃」をモチーフに、親子を想起させる図案となっております。



親子を包んでい
る桃は企業が取り
組む子育て環境を、
桃下部の葉の部分
は、その企業の取
組を促し支えている岡山の施策を表し、従業
員、企業、県が一体となって子育て環境づくりに
取り組んでいることが表現されています。

また、優しい色合いによる図案で、子育て
にまつわるロゴであることが感じられる佇まい
となっております。

岡山県中央会では、働き方改革推進の一環
として、「おかやま子育て応援宣言企業」を力
強く推進しております。

●問い合わせ先

岡山県中央会 企業人材支援課

TEL(086)224・2245

(企業人材支援課 板谷)

中国学園大学 現代生活学部 人間栄養学科 講師 古川愛子の若さと健康を保つ食生活を目指そう!

シャキシャキ野菜で生春巻き

洗わずに使えるカット野菜を使うと簡単に包むことができます。
年齢を問わず食べられるように酢味噌を合わせました。



材料 (1人分)		ソース	
カット野菜 (レタスマックス、大根ミックスサラダ)	各1/4袋	味噌…大さじ1(18g)	
チーズ	10g	酢…大さじ(15g)	
生ハム	2枚		
ライスペーパー	2枚		

●作り方●

- ① 野菜を20gずつに分ける。
- ② チーズは幅約1cmの長方形に切る。
- ③ ライスペーパーをぬるま湯に通し、水気を切り、フッキングシートの上に敷く。ライスペーパーの上に生ハムを敷き、その上に①を置き、チーズを野菜の上に置く。
- ④ 手前から巻き、左右のライスペーパーの余った部分を中央に寄せ巻いていく。
- ⑤ 半分に切って器に盛り、味噌と酢を合わせたソースをかける。

提供商品



レタスマックス、 大根ミックスサラダ (クラクラグループ 倉敷青果荷受組合)

大根ミックスサラダ…大根と水菜の歯ごたえが楽しいサラダです。
レタスマックス…サラダとしてはもちろん、お肉料理の彩りにもぴったりです。

私たちが
考えました!

人間栄養学科3年生

左より

鴻池星令菜、千崎力、下津愛理



当コーナーは、岡山県中央会が支援させていただいている食品関連事業者様の製品を、中国学園大学のアイデア協力によりレシピを作成しています。

編集後記

今月号から情報連絡員レポートのレイアウトを変更しました。景況D-1値9項目を全て10pの表にまとめて掲載し、11pには情報連絡員の方々から頂いているコメントを大きく掲載する様にしました。

またリーダーズアイ企業の会社規模をイメージしやすくなるよう、企業プロフィールに従業員数を掲載しております。

今後皆様が見やすい会報誌とすべく、少しずつ改良していくことができればと考えております。よろしくおねがい致します。

(藤田)

ボクはしんぱん士 だじまうし平



経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための 万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱 (口座振替月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



- * 団体扱とは、岡山県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書 (契約概要)」「特に重要な事項のご説明 (注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」および岡山県中小企業団体中央会の「退職金共済規程 (規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。



お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 岡山支社

〒700-8521 岡山県岡山市北区幸町8-29 大樹生命岡山ビル6F TEL:086-232-2011
<https://www.taiju-life.co.jp/>

2019年4月1日より、三井生命は大樹生命に社名を変更しました。

大樹-KB-2019-159 (損保) B-2019-45 (2019.4)
B-2019-1049 (2019.4) 使用期限 2020.3.31